

【資料—1】

第2回幹事会 指摘事項と対応

	指摘事項	対応
需要予測について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・箕面森町開発の動きを踏まえ詳細に詰めること</li> <li>・客観的なデータを関係者ですり合わせを行い、幅を持たせた予測値を関係者で共有化する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスや自動車からの転換や開発人口の推移を見定め、関係者で精査する。</li> </ul> <p>⇒今後のワーキングで検討</p>
採算性について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・政策コンテストを実施するなど地下鉄補助事業は厳しくなっている。</li> <li>・単なる鉄道延伸ではなく、民主党のマニフェストや国の成長戦略に合致する提案を盛り込むことが必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会資本整備総合交付金を活用した事業スキームを検討し国交省（鉄道局、都市・地域整備局）と協議している。</li> <li>・国の「新成長戦略（2010年6月18日）」の国家戦略プロジェクトに位置づけられるPPP/PFIによる民間資金の活用について「駅と一体になった駅ビル建設」を国に提案した。</li> </ul>
広域効果について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北急延伸による広域効果について府の認識は</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後、府としても効果を整理していく。</li> </ul> <p>⇒府内部で整理、検討</p>
関係者会議について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検討段階でのトップの出席は困難</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄道延伸と周辺まちづくりの検討を連携させ、北大阪の都市拠点形成を推進するため、トップが出席する新たな協議会を立ち上げることになった。</li> </ul>